11.19　諏訪理科大（2011 年卒）OB インタビュー

（株）セリオテック　製造 1 課　堀井大地

1. 志望動機：

大学で学んだ**材料力学**や**機械製図（CAD）**などの知識を活かせる仕事に就きたいと考えていました。また、地元である**長野県への愛着**もあり、県内で働きたいという思いがあったことも、志望した理由の一つです。

2. 入社を決めたきっかけ：

就職活動では、**大学で学んだ知識を活かせること**、**長野県内で働けること**を重視していました。特定の企業に強いこだわりがあったわけではありませんが、当社であれば自分の希望する環境で働けると考え、入社を決めました。

3. 仕事内容、また仕事への思い、やりがいを感じる時：

特に**試作品の加工**にやりがいを感じます。

仕事に対する意識が大きく変わったのは、お客様の**設計担当者と直接コミュニケーションを取る**ようになってからです。

「なぜ、この形状なのか」「なぜ、この材質なのか」「なぜ、この寸法なのか」。

図面に示された一つひとつの要素には、設計者の意図や思いが込められています。それらを知ることで、単に図面どおりの製品を作るのではなく、**その背景にある設計者の考えや期待に応えたいという気持ち**が強くなりました。

自分の仕事が誰かのものづくりを支えていることを実感できるようになり、それが今の仕事へのモチベーションや、やりがいにつながっています。

4. 未来の後輩へメッセージ：

皆さんには、ぜひ「**自分自身をよく知ること**」を大切にしてほしいと思います。

例えば、何かに不安を感じたときには、自分が何に対して不安を感じているのか。反対に、何かを面白いと感じたときには、その何に心を動かされたのか。そうした自分の感情や考えを、一つひとつ掘り下げてみてほしいです。

もちろん、日々の生活や仕事において、必ずしもそこまで考える必要はないかもしれません。しかし、**自分の人生に納得**し、**満足感を持って過ごしていく**ためには、置かれた環境や境遇にかかわらず、**自分自身を理解する**ことが大切なのではないかと、社会人として過ごした 15 年間で感じるようになりました。